



カメラ専用3軸安定化ハンドヘルドジンバル

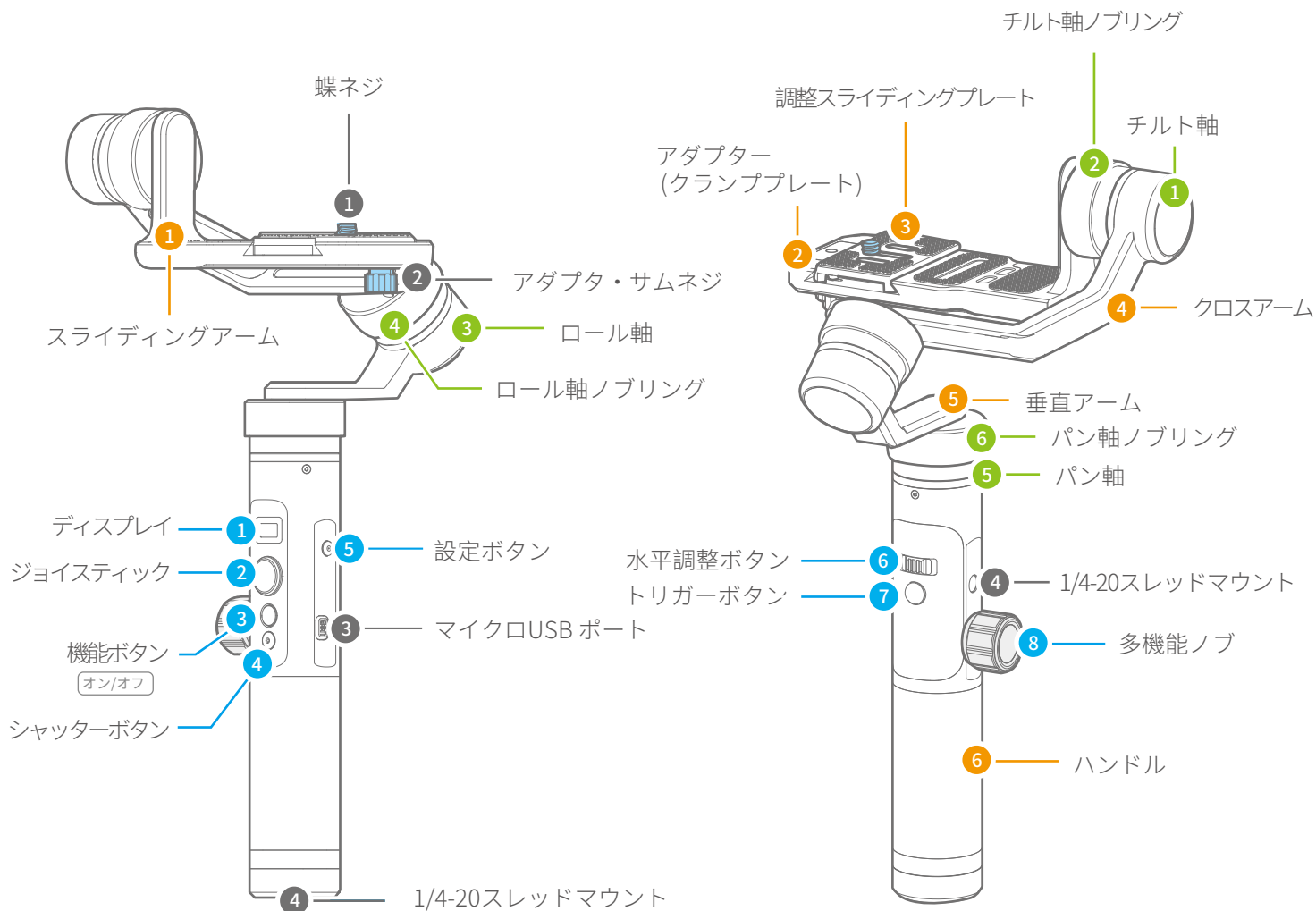
—— 指 示 ——

桂林Feiyuテクノロジー株式会社

ユーザーマニュアル JP V1.0

1. G6 Plus概要	1
2. クイックスタートガイド	3
3. ジンバルバランス	4
パンアクシスのバランス調整	4
ロールアクシスのバランス調整	5
チルトアクシスのバランス調整	6
4. 基本操作	7
モード	7
画面の紹介	7
ジョイスティック- 操作	8
機能ボタン- 操作	8
シャッターボタン- 操作	8
設定ボタン - 操作	9
スイッチカメラモード	9
パラメータを設定	9
水平調整ボタン - 操作	10
トリガーボタン - 操作	10
多機能ノブ - ズーム制御/フォーカス追従/制御軸	10
アプリ - ダウンロードと接続	11
5. 高度な操作	12
マニュアルロック	12
自動回転モード	12
カメラと接続する	13
ファームウェアのアップグレード	13
ジンバル初期化	14
6. 仕様	15

1. G6 Plus 概覧



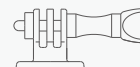
アクセサリ



マイクロUSB ケーブル
X1



26650 リチウムイオンバッテリー
X1



マウントアダプター
X1

画面とネジの紹介

① 蝶ねじ

調整スライド板にカメラや携帯電話を固定するために使用します。

③ マイクロ USBポート

(1) ジンバル（入力5V / 2A）の充電中使用はできません、外部電源は使用できません。

(2) ファームウェアのアップグレード（コンピュータ）に使用します。詳しくは、ファームウェアのアップグレード操作の手順を参照してください。

使用していないときは防塵プラグでフタをしてください。

② アダプタ・サムネジ

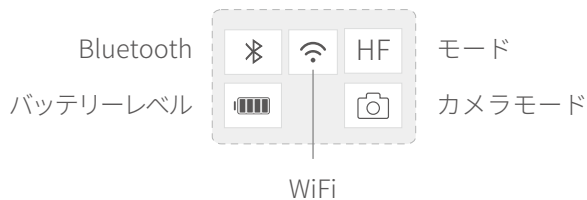
調整スライドプレートの固定に使用します。

④ 1/4-20スレッドマウント

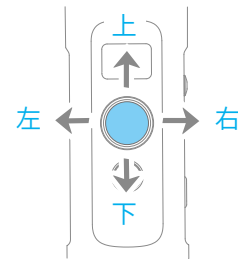
内蔵1/4インチネジ、延長ロッドなどの三脚など、他のアクセサリの拡張に使用されます。

画面とボタンの紹介

1 画面



2 四向揺杆



3 機能ボタン 8ページを参照してください

長押し	電源オン / オフ
1回タップ	パンニングモード / ロックモード
ダブルタップ	フォローモード
トリプルタップ	水平方向に180°回転
連タップ	自動回転モード
タップ	初期化

4 シャッターボタン 8ページを参照してください

Feiyuアプリを介してジンバルをカメラに接続した後、シャッターボタンでカメラを撮影することができます。

13ページの「カメラに接続する」の章を参照してください。

5 設定ボタン (カメラを接続した後) 9ページを参照してください

長押し	画面をカメラパラメータに切り替える
1回タップ	カメラモードの切り替え/メイン画面

13ページの「カメラに接続する」の章を参照してください

6 水平調整ボタン 10ページを参照してください

水平調整ボタンを使用して水平角を調整できます。

7 トリガーボタン 10ページを参照してください

長押し	ロックモード
ダブルタップ	リセット

8 多機能ノブ 10ページを参照してください

- (1) フォーカスフォロー、ズームなど、カメラの焦点距離を制御します。
- (2) ジンバルの3軸角度制御

軸とノブの紹介

1 チルト軸

カメラのレンズを基点にして、レンズがチルト軸で上下に動くように制御します。

2 チルト軸ノブリング

スライドアームの固定に使用します。

3 ロール軸

カメラのレンズを基点にして、レンズがロール軸によって左右に傾くよう制御します。

4 ロール軸ノブリング

クロスアームの固定に使用します。

5 パン軸

カメラのレンズを基点にして、レンズがパン軸によって左右に回転するよう制御します。

6 パン軸ノブリング

垂直アームの固定に使用します。

その他のコンポーネントの紹介

1 スライドアーム

チルト軸の上下重心位置の調整に使用します。

2 アダプター (クランププレート)

カメラの固定に使用します。

3 調整スライディングプレート

チルト軸の前後の重心位置の調整、カメラの前後の位置調整のために使用します。

4 クロスアーム

ロール軸の重心位置の調整に使用します。

5 垂直アーム

パン軸の重心位置の調整に使用します。

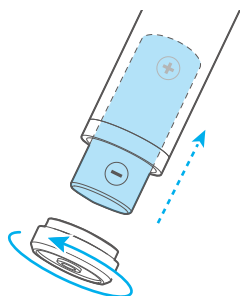
6 ハンドル

片手でジンバルを持つために使用します。

2. クイックスタートガイド

1 バッテリーを取り付ける

下部キャップを取り外し、26650バッテリーを挿入し、キャップを締めます。



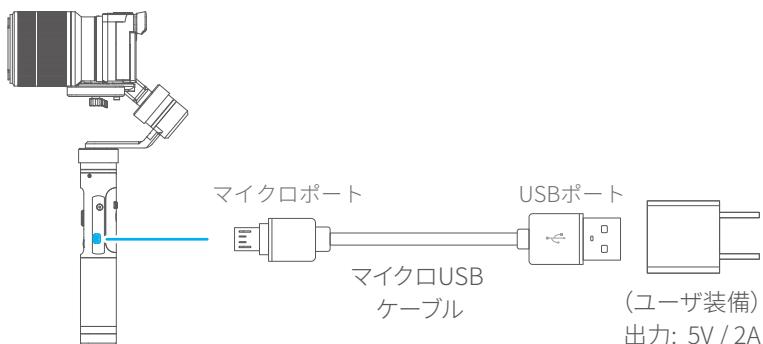
タイプ	26650
バッテリー容量	5000mAh

2 .充電

TIP

ジンバルの電源を入れる前にバッテリーを完全に充電してください

マイクロUSBケーブルで以下のように充電してください。:

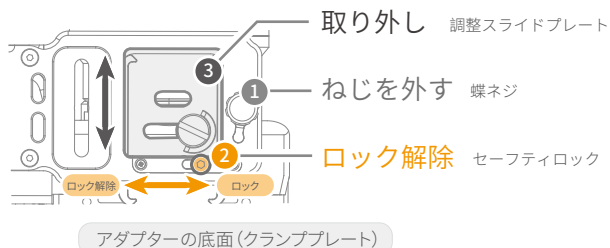


3 カメラ/スマートフォンをオンにする

カメラを置く

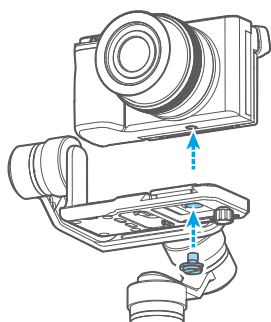
カメラを調整スライドプレートに正しく置き、中央のスライドシュートのつまみネジで締めます。

調整スライドプレートをカメラの底面に取り付けてアダプタに取り付けることもできます。



可安装自带 1/4 英寸螺纹孔的卡片机、微单相机、运动相机。

カメラに1/4-20ネジ穴がない場合は、ネジ穴が1/4-20のマウントアダプタにカメラを取り付け、上記の手順に従って取り付けます。



カメラのインストール

互換性のあるリファレンス



ポケットカメラ



ILDC

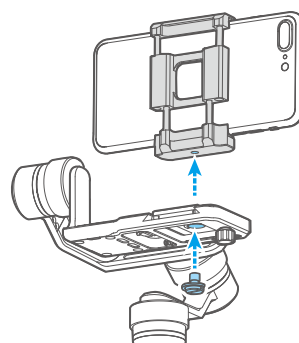
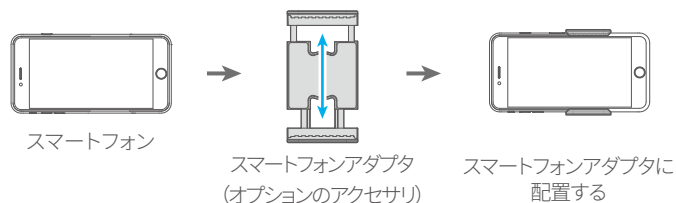


GoProスポーツカメラ

スマートフォンを置く

スマートフォンアダプタ（オプションのアクセサリ）にスマートフォンを正しく置き、中央のスライドシュートのつまみネジで締めます。

利用可能な携帯電話の幅: 57~84ミリメートル



スマートフォンのインストール

4 ジンバルのバランスを取る

注記

重心のバランスが取れないとカメラの安定性の低下につながります。

3軸の重心バランスがとれた後、ジンバルの電源を入れます。

操作については、「ジンバルのバランスを取る」の章を参照してください

5 電源オン/オフ

注記

- (1) ジンバルの電源を入れる前に、カメラまたはスマートフォンを設置してください。
- (2) バッテリー残量が少なくなったら、ジンバルを充電してください。
- (3) 使用しないときは、ジンバルをオフにして、バッテリーを取り外してください。

電源オン/オフ:

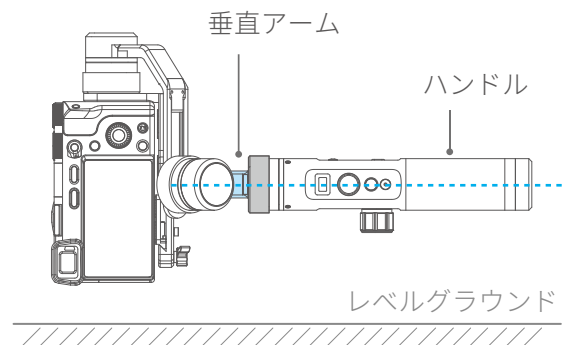
機能ボタンを長押しすると、音が鳴りディスプレイが表示されます。 **FJ**

3. ジンバルのバランスをとる (電源を入れる前)

1 .パン軸のバランス調整 * 調整後、必ずパン軸ノブリングを締めてください

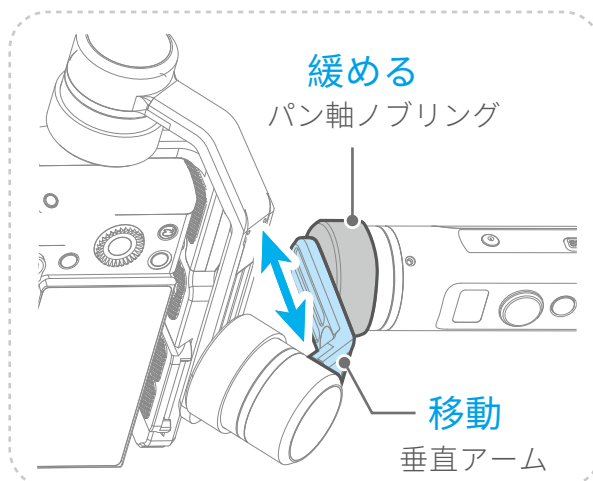
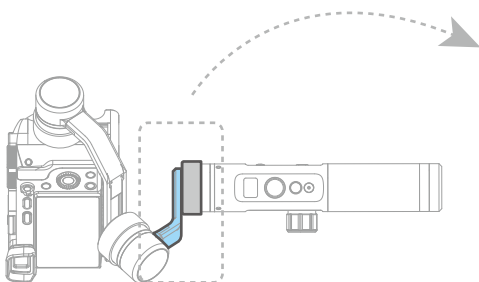
ステップ

- (1) ジンバルのハンドルを持ち水平の状態にします。
- (2) **パン軸のつまみのリングを緩めます**
(垂直のアームを動かせるまで緩めます)
- (3) **垂直アームが地面に平行になるまで垂直アームの位置を移動して調整します**
- (4) **パン軸ノブリングを締めます**



調整後

垂直アームは地面と平行の状態にします



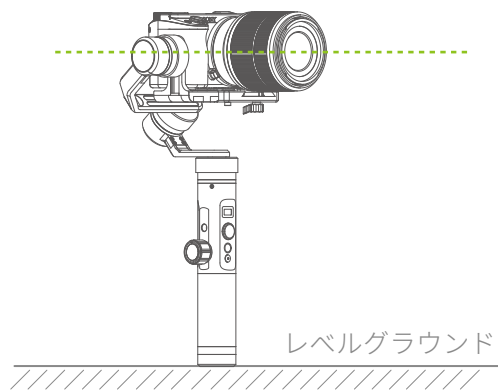
垂直アームの位置を移動して調整する

2 ロール軸のバランス調整

* 調整後、必ずロール軸のノブリングを締めてください

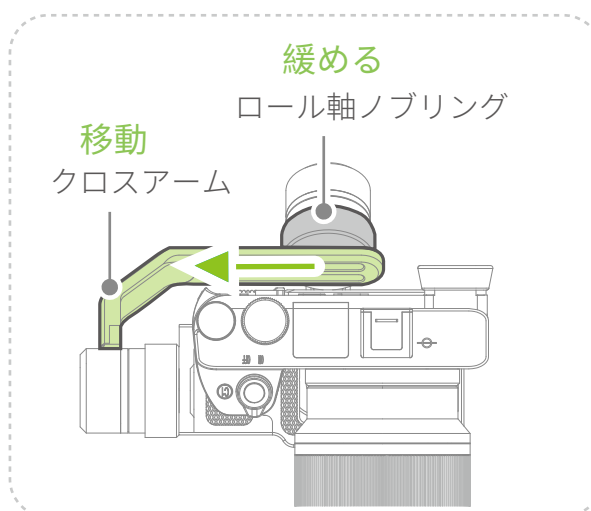
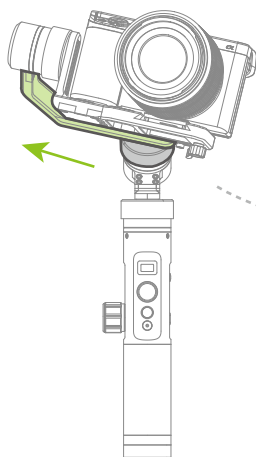
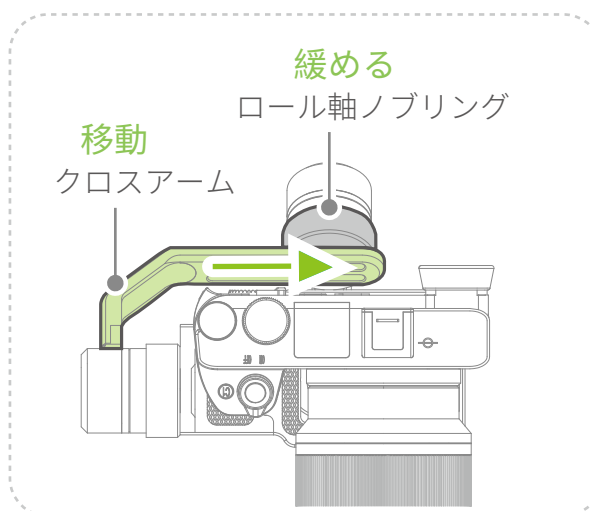
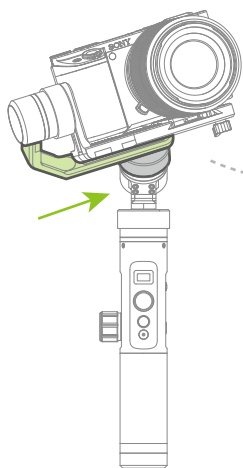
ステップ

- (1) 地面にジンバルを立てます。
- (2) ロール軸のノブリングを緩めます
(ロールアームを動かせるまで緩めます)
- (3) ロールアームの位置を動かし、カメラが地面と平行になるように調整します
(レバーの説明を参照してください)
- (4) ロール軸のノブリングを締めます



調整後

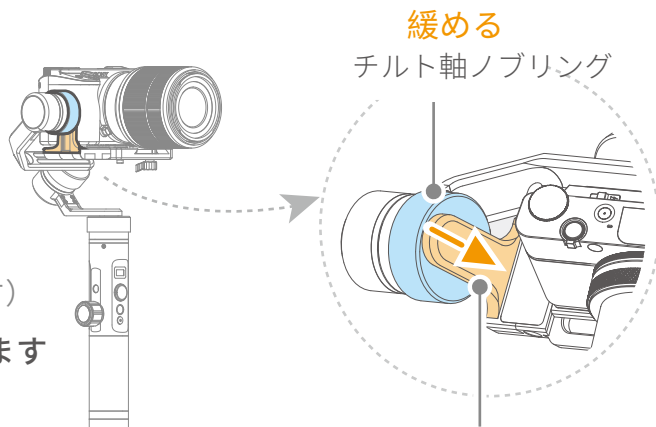
カメラは地面に平行の状態にします



3 チルト軸のバランス調整

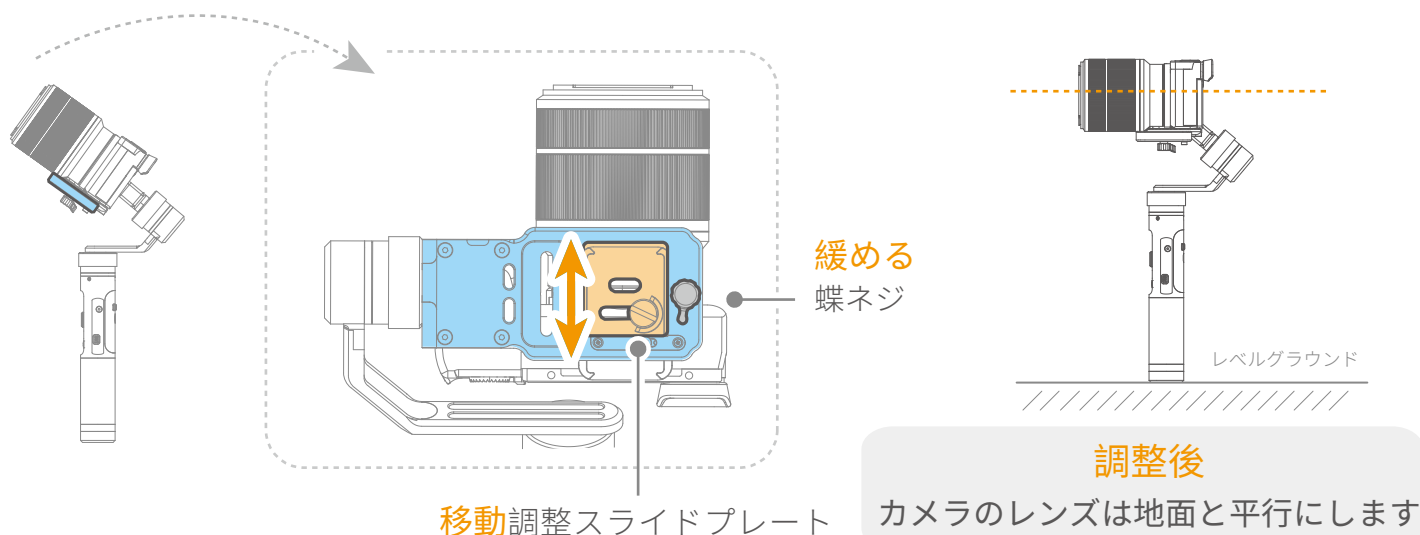
ステップ1

- (1) 地面にジンバルを立てます。
- (2) チルト軸のノブリングを緩めます
(スライドアームを動かせるまで軽く緩めます)
- (3) スライドアームを最も低い位置に動かします



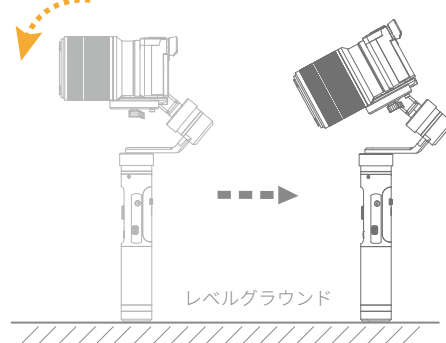
ステップ2 * 調整後、つまみネジを締めてください

- (1) アダプタの底面にあるつまみネジを緩めます (クランププレート) (調整スライド板が動くまで緩めます)
- (2) 調整スライドプレートの位置を移動して調整し、カメラのレンズが水平にさせます。
- (3) つまみネジを締めます



ステップ3 * 調整後、必ずチルト軸のノブリングを締めてください

- (1) どんな角度でもカメラを自由に動かせます。
- (2) スライディングアームの位置を調整して、動かないよう固定します
- (3) チルト軸ノブリングを締めます



調整後
どんな角度でも、ブレずにしっかりと固定できます

4. 基本操作

モード

パニングモード（デフォルトモード）

回転と傾斜方向が固定され、カメラはユーザーの手の動きに従って左右に移動します。

フォローモード

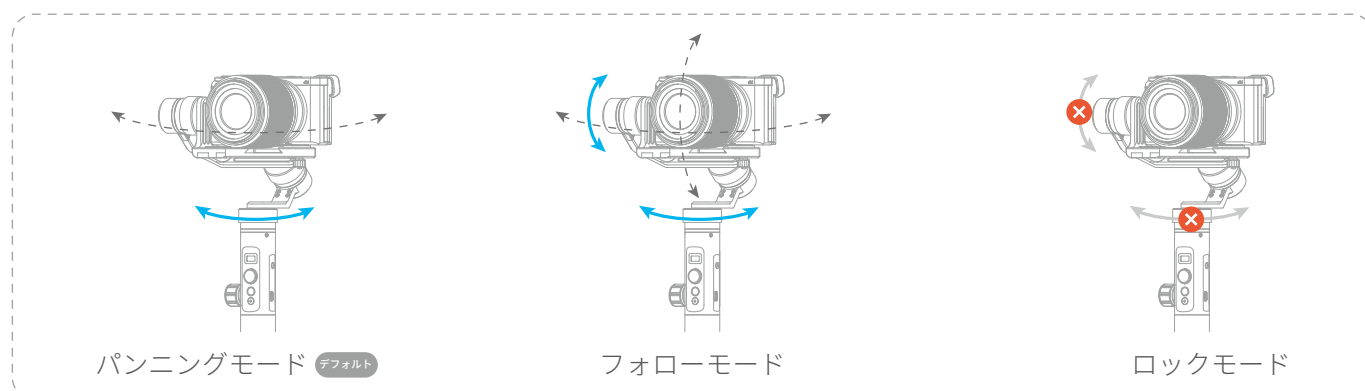
ロール方向が固定され、カメラはユーザの手の左右の動き、上下の動きに従って移動する。

ロックモード

カメラの向きは固定されています。

リセット

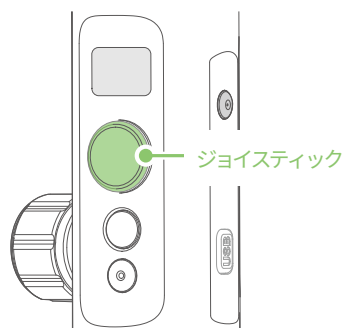
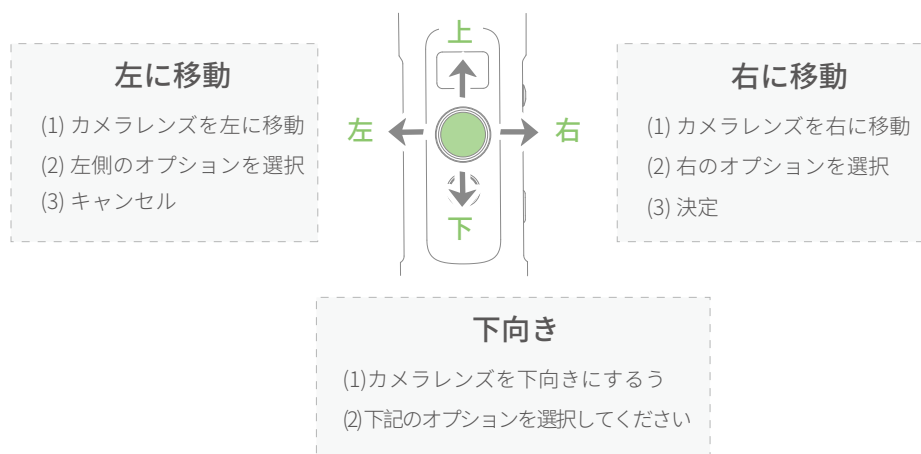
パンモードに戻り、3つの軸をデフォルトの位置にします。



画面の紹介

画面のアイコン	モード/ ステータス	画面のアイコン	モード/ ステータス
HF	パニングモード		バッテリーレベル
AF	フォローモード		カメラの写真撮影
LK	ロックモード		ビデオ撮影
	Bluetoothが接続されています		WiFiが接続されています
	Bluetoothが接続されていません		WiFiが接続されていません
SET WIFI VIA APP	ユーザーにアプリを開くよう知らせますWiFi経由で接続するための設定		カメラが接続されていません 13ページの「カメラに接続する」の章を参照してください。

ジョイスティックー操作



機能ボタン - 操作

注: ファームウェアのアップグレードは手動で実行します、公式サイトで最新のマニュアルを確認してください。

1回タップ	パンニングモード/ロックモード
ダブルタップ	フォローモード
トリプルタップ	水平方向に180°回転
4連タップ	自動回転モード
5タップ	初期化

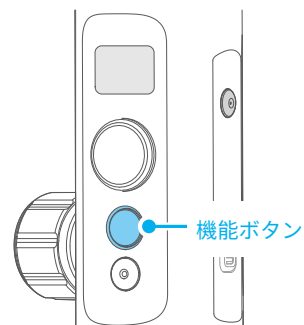
1回タップでパンモードと ロックモード を切り替える

シングルタップでロックモードに切り替える

1回タップでパンモードと ロックモード を切り替える

自動回転モードに入ります
12ページの「自動回転モード」の章を参照してください

初期化に入ります
14ページの「ジンバルの初期化」の章を参照してください。

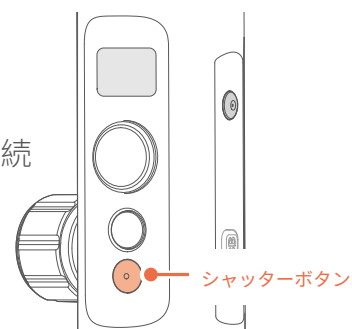


シャッターボタン - 操作

Feiyu On / Vicool アプリを使用してジンバルをカメラ/スマートフォンに接続した後、カメラ/スマートフォンの録画を操作できます。

1回タップ	撮影/撮影開始/撮影停止
-------	--------------

ジンバルディスプレイのメイン画面



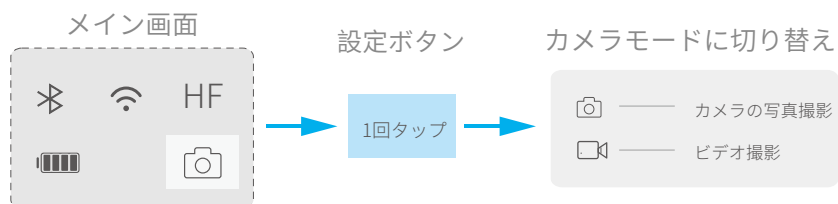
13ページの「カメラに接続する」の章を参照してください

設定ボタンー操作

Feiyu On アプリを介してジンバルをカメラに接続した後、設定ボタンをカメラモードに切り替えることができます。設定ボタンとジョイスティックを使用してパラメータを設定します。

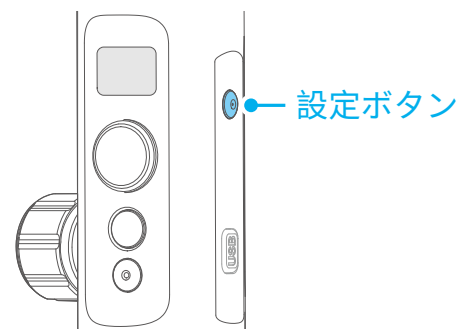
13ページの「カメラに接続する」の章を参照してください

カメラモードを切り替える

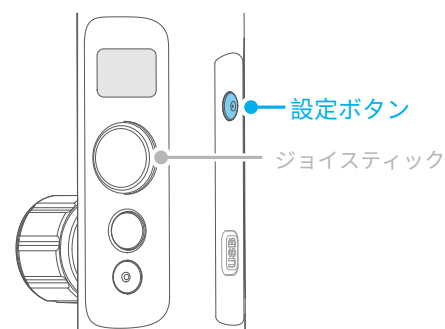
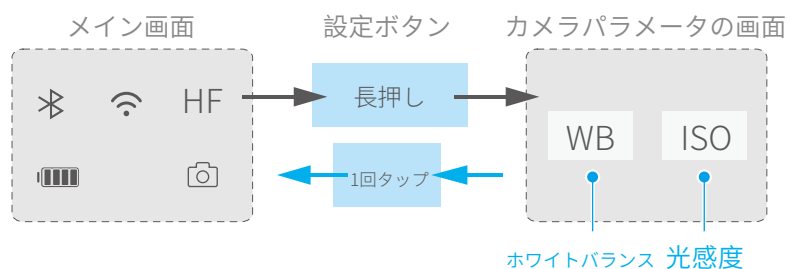


参照のサポートカメラ:

ソニーRX0 / GoPro HEROシリーズスポーツカメラ/パナソニックLX10 /パナソニックGH4



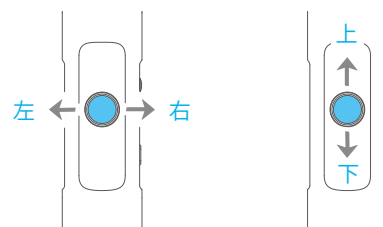
セットアップパラメータ



WB 設定	
AWB	自動ホワイト バランス
	日光
	影
	くもり
	白炽灯

ISO 設定
オート
100
125
200
400
800
1600
3200
6400
12800

ジョイスティックを使用してパラメータを設定

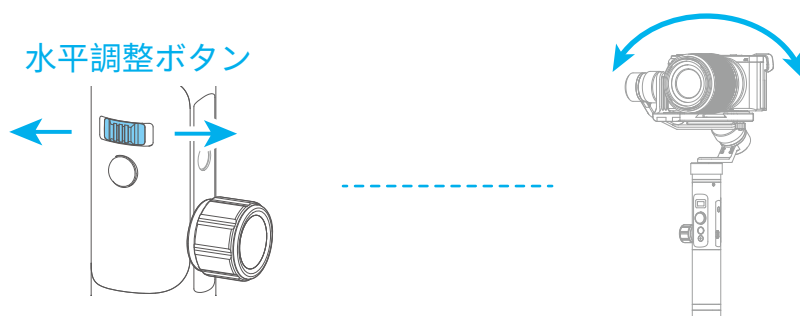


パラメータの設定:

ジョイスティック	説明
右に動	かして右のオプション へ / 確認
左へ動	かして左のオプションへ / キ ャンセル
上/下に動かして	パラメータの変更

水平調整ボタン - 操作

水平調整ボタンを使用して水平角を制御することができます
制御角度は-30°～+30°です



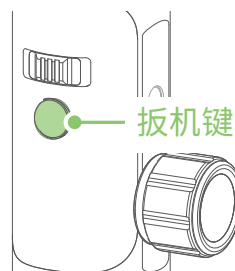
トリガーボタン - 操作

長押しする ロックモード

ダブルタップ リセット

パニングモードまたはフォローモードでは、トリガーボタンを長押しするとロックモードに入り、もう一度押すと前のモードに戻ります

ダブルタップ リセット パニングモードに戻るには傾斜、回転、パン軸を初期レベルに戻します。

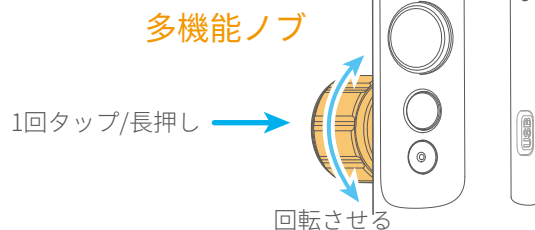


多機能ノブ - ズーム制御/フォーカスフォロー/制御3軸

1回タップ スイッチ調整オプション

回転させる 回転調整

長押し 制御するデバイスを選択してください



長押し
多機能ノブ



多機能ノブをクリックする
制御オプションに切り替え

ディスプレイ

説明

ズーム * デフォルト

ズーム制御

カメラがズーム制御をサポート

フォーカスフォロー *

フォーカスフォロー

カメラがフォーカスフォロー

* カメラを接続した後

13ページの「カメラに接続する」の章を参照してください

显示屏显示

功能说明

Pan Control

パン軸制御

Roll Control

ロール軸制御

Tilt Control

チルト軸制御

回転の角度を制御
することができます

アプリ - ダウンロードと接続

* iOS 9.0以降、Android 5.0以降のものを使用してください

ジンバルにカメラをマウントするときは **Feiyu** アプリを使用します

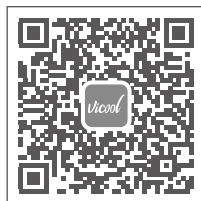


iOSバージョン

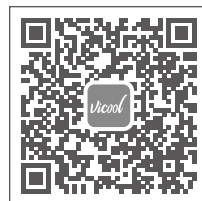


Androidバージョン

スマートフォンをジンバルに搭載するときは **Vicool** アプリを使用します



iOSバージョン



Androidバージョン

または、次のアプリプラットフォームで "Feiyu ON" / "Vicool" アプリを検索してダウンロードしてください:



App Store



Google play

アプリを接続する

BluetoothをオンにしてスマートフォンでFeiyu ONアプリなどのアプリを開き、指示に従ってスマートフォンをBluetooth経由でジンバルに接続します。



1



2



3

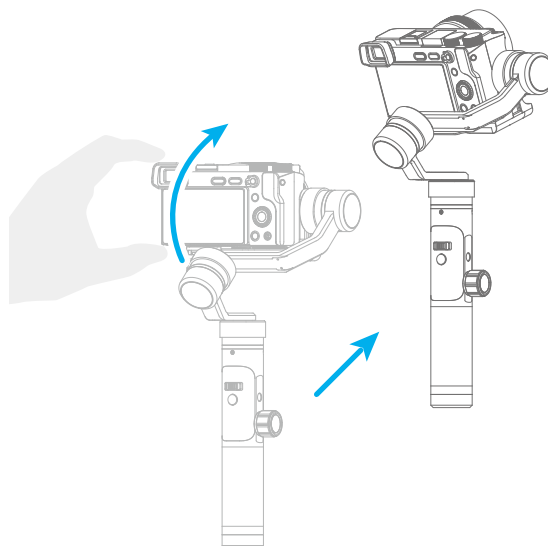
5. 高度な操作

手動ロック

パニングモード、フォローモードまたはロックモードの間、カメラを手動で配置したり、パン軸とチルト軸の両方を手動で設定できます

カメラを手動で目的の位置に移動し、0.5秒間保持すると、傾斜角/パン位置が自動的に保存されます。

チルト軸の設定例：



自動回転モード

G6 Plusジンバルは、自動回転モードで一定速度の動きを作り出すことができます。このモードは、通常のビデオとモーションタイムラプスの両方の撮影に使用できます。完全に静止させるために、FeiyuTech三脚やその他の三脚にジンバルを取り付けることもできます。

Feiyu ON Appで回転速度を設定する

パンとチルト、両方に回転させることができます

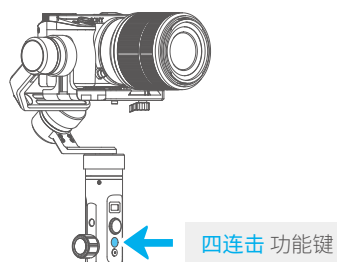
Feiyu ONアプリに接続し、設定メニューの自動回転モードレートオプションから希望の速度を選択します。

G6 Plus 回転スピード

9秒/回転	18秒/回転	24秒/回転	30秒/回転	1分/回転	2分/回転	4分/回転	8分/回転	15分/回転	30分/回転	1時間/回転 (默认)	4時間/回転	8小时/回転
-------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	----------------	--------	--------

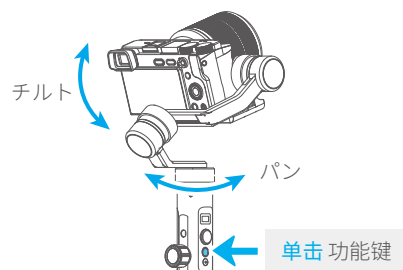
(1) 自動回転モードにする

機能ボタンを4回タップすると自動回転モードになります。



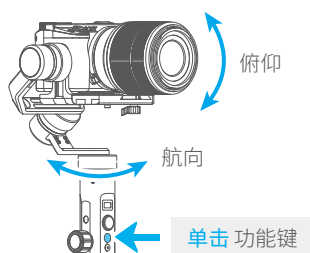
(2) 回転開始位置を設定する

手動でカメラを目的の位置に移動して、最初の位置（回転開始位置）を記録します。位置が決まったら0.5秒間停止させます。機能ボタンをタップすると、回転開始位置が記録されます。



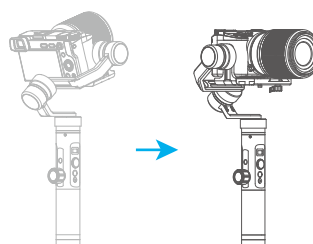
(3) 回転最終位置をセット

手動で2つ目の位置(回転最終位置)にカメラを移動して位置を記録します。30秒静止させた状態にします。機能ボタンを1回タップして回転最終位置を記録します。



(4) 自動回転をスタートさせる

ジンバルは自動的に開始位置に戻り、チルト軸とパン軸もあらかじめ設定されたスピードで終了位置まで回転します。この(2)と(3)の手順は繰り返されます。



退出



トリガーボタンをダブル
タップする



自動回転モードを終了してリセットする

カメラに接続する

Feiyu ON アプリでG6 Plusジンバルをカメラに接続できます。

接続相机后可进行的操作:

ボタン	操作	機能
設定ボタン	1回タップ	ジンバルディスプレイのメイン画面を1回タップするとカメラモードに切り替えることができます
シャッターボタン	1回タップ	ジンバルディスプレイのメイン画面を1回タップすると、写真撮影/撮影開始/シャッター撮影ができます

カメラに接続する手順:

- (1) スポーツカメラのWiFi (2.4GHz) をオンにする
- (2) 「設定」 - 「パラメータ設定」 - 「Feiyu ON アプリ」 「WiFi設定」 を選択
- (3) カメラモデルを選択
- (4) カメラ接続名を選択し、カメラの接続パスワードを入力してください
- (5) 接続待ち
- (6) 正常に接続されました

表示画面にアイコンが表示されている場合は、ジンバルがカメラに接続できなかったこと、ジンバルまたはカメラを再起動しようとしたこと、または上記の手順に従って再接続したことを意味します。

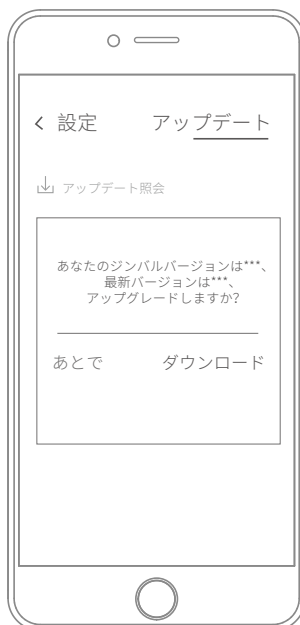
WiFiが長時間接続されていない場合は、カメラのWiFiを再起動してください。

ファームウェアのアップグレード

Feiyu ON アプリにジンバルを接続して、アプリを通じてファームウェアをアップグレードします。



Feiyu ON

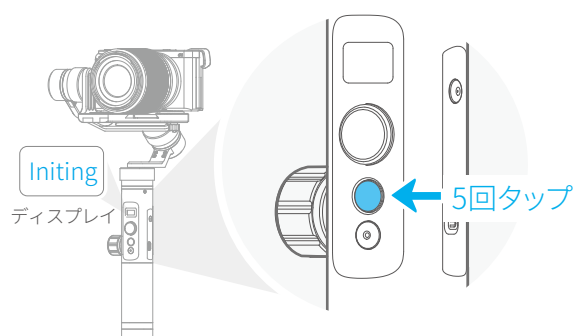


ジンバル初期化

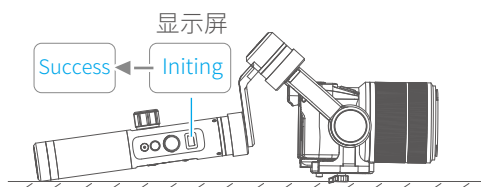
次の場合にジンバルを初期化することができます。

- (1) カメラが水平でないとき
- (2) 長時間使用しない場合
- (3) 極端な温度変化の場合

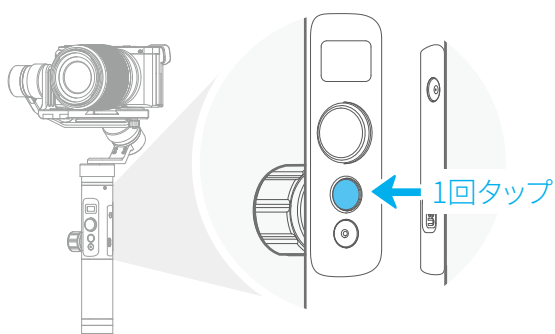
ステップの調整



- 1 機能ボタンを5回連続してタップすると、ピープ音が鳴って動作を停止し、「開始」と表示されます。



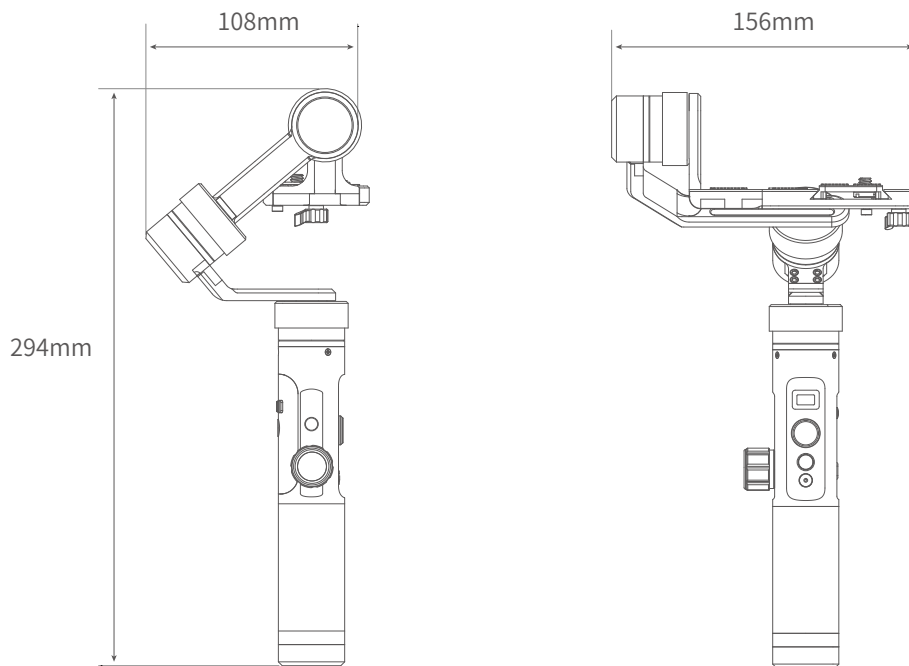
- 2 ジンバルを動かさずにテーブルに置くと、ジンバルは平面に置かれていることを自動的に検出し、初期化をスタートします。初期化中ディスプレイには"開始"と表示され、"完了"が表示されると初期化終了です。



- 3 初期化が完了したら、ファンクションボタンをタップして目を覚まし、メインインターフェイスに戻ります。

注記: 初期化が長時間失敗した場合は、機能ボタンを長押ししてジンバルをオフにし、再起動してから初期化してください。

6. 仕様



規格

製品名	G6Plus カメラ専用3軸安定化ハンドヘルドジンバル
マックス 傾斜範囲	260°
マックス ローリングレンジ	320°
マックス パンニングレンジ	360°
チルト速度	2°/s ~ 75°/s
パンニング速度	3°/s ~ 150°/s
操作時間	9 時間
重量	663g (バッテリー、カメラ、カメラレンズなどは含みません)
ペイロード	800g (重心平衡状態)
互換性のあるカメラ	参照 Sony RX100 / Sony a6300 (16-50または28-70mm) / Sony a6500 (16-50または28-70mm) / Canon M10 (15-45mm) / Canon G3X、など。 ソニーRX0 / GoPro HEROシリーズスポーツカメラ スマートフォンアダプタ付きスマートフォン (オプションのアクセサリ)

桂 林 F e i y u テ ク ノ ロ ジ ー 株 式 会 社

ウェブサイト: www.feiyu-tech.com E-メール: service@feiyu-tech.com 電話: +86(0)773 2320865

ソフトウェアおよびハードウェアの改良により、実際の製品はこのユーザーマニュアルの説明および図と異なる場合があります。
公式サイトから最新のユーザーマニュアルを入手できます

詳細は、当社のウェブサイトをご覧ください。



免 責 条 項

違法な目的での使用をすべて禁止します。購入および製品の使用に対する責任は全て自己責任となります。

当社は、本製品のデバッグおよび使用に関連した結果（直接、間接、または第三者の損失を含む）のリスクについては一切の責任を負いません。

当社は不確かな情報元のいかなるサービスにも参加しません。

製品のファームウェアおよびプログラムの更新および変更によってこのユーザーズマニュアルの機能説明の内容が変わることがございます。
ファームウェアをアップグレードする前に最新のユーザーマニュアルを参照してください。

最新のユーザーマニュアルは、次のWebサイトから入手できます。www.feiyu-tech.com

FeiyuTechは、このマニュアルおよびジンバルの使用条件をいつでも修正する権利を留保します。